

2021年度 入寮申込要項〈知のかけはし入学試験対象〉

(「挑戦する知性」奨学金(桜寮経費分)・知のかけはし学寮奨学金 申請要項)

「挑戦する知性」奨学金(桜寮経費分)および知のかけはし学寮奨学金は、桜寮(2人部屋)入寮希望者を対象としています。本奨学金に申請しない場合または楓寮(1人部屋)を希望する場合は、入試合格者に送られる入学手続書類の中の「入寮申込要項」に従って、入寮を申し込んでください。

本学の目指す「学寮」とは

本学の学寮は単なる宿舎ではなく、共同生活を通して人間形成ができる教育寮として置かれています。それぞれの寮では、寮監が寮生と起居をともにして、助言を与えています。

学寮は、寮生から選ばれた寮生委員会を中心に自主的に運営されています。学寮には共同生活を送るために寮生が定めたルールや当番があり、寮生には大学生としての自覚と責任ある態度が求められます。同時に、先輩や仲間たちと共に暮らす寮生活では、1人暮らしでは得られない絆が生まれ、協調性や自立心も育まれます。

I 学寮の概要

1. 設備等

本学にはキャンパス敷地内に桜寮と楓寮があります。

名称	設置年	定員	形式	広さ	室内設備	共用設備
桜寮	2016年	190名	洋室 2人部屋	19.1㎡	エアコン、机(本棚付)、椅子、クローゼット、ブラインド、ベッド、ベッドマット、学内インターネット接続サービス(無料)など	コモンスペース(キッチン・洗面スペース付)、トイレ、シャワールーム、浴室、洗濯室、ラウンジ、スタディールーム

- 学寮の周囲を警備員が定期的に巡回しています。
- 寮内では、学内インターネット接続サービスを無料で利用できます。PC やスマートフォン、タブレット端末は各自で用意してください。

2. 学寮の生活

名称	食事	当番	門限	閉寮期間	学生組織
桜寮	1日2食 申込制	共用部分(浴室、トイレ、廊下等)の掃除、授業時間外の受付・電話番など	23時	8月初旬～9月中旬 12月下旬～1月初旬 2月下旬～3月下旬	寮生委員会

- 入寮対象者は学部生と大学院外国人留学生です。
- 入寮者には、規則を守り、健康管理に努め、責任感をもって共同生活を送ることが求められます。
- 既往症は予めお知らせいただくことになっています。大人数が起居をともにする寮生活は、寮生委員会を中心に自主的に営まれており、寮生の成長が期待できる一方で、一人暮らしとは異なるため、清掃・受付等の当番があり、ルールに沿って生活することになります。詳細については、事前にご相談ください。
- 在寮可能期間は学則の定める修業年限(学部生は4年間)以内です。
- 寮監が寮生と起居を共にし、寮生委員会による寮運営に助言を行っています。
- 学寮は、教職員組織である学生委員会が統括し、寮監との連携のもと、寮生による自主的な運営がなされます。具体的には、学寮規約に従って各寮の寮生が寮内のルールを決め、寮生委員会を組織します。
- 寮生には清掃・受付等の当番などが割り当てられます。

- 食事は1日2食(朝・夕)を11号館にある学生食堂で所定の時間に提供します。食事は申込制です。申込方法は入寮後にお知らせします。
※食事提供日:授業日および定期試験期間中(土日および授業のない祝日は除く)
- 入浴やシャワーは所定時間内に利用します。
- 半期ごとに部屋替えがあります。
- 寮内は禁煙です。
- 寮内への立ち入りは原則として女性のみとなります。
- 入寮した後、本学の他の学寮に移ることはできません。
- 退寮は、原則として年度末となります。
- 学寮は、本学が加入する学生教育研究災害傷害保険(<http://www.jees.or.jp/gakkensai/>)の対象とはなりません。必要に応じて任意加入の学生総合保険等をご検討いただくことになります。
- 国際英語学科の寮生は、必修留学に当たり、原則として2年次前期末に退寮していただきます。ただし、留学終了後(3年次4月)に復寮を希望する場合は、復寮が認められます。その他詳細については、入学後、学生本人に改めてご説明の文書をお渡します。
- 新型コロナウイルス感染拡大が懸念される状況になった場合は、門限や清掃方法など寮内のルールを随時変更します。感染拡大の状況次第では、寮を閉じる場合があります。
- 集団感染防止のため、寮生には毎日の検温と「体調管理票」の記入を求めています。また、感染や濃厚接触者となった場合は、寮から出てもらいます。

3. 閉寮期間

- 授業のない長期休暇中は原則として閉寮します。閉寮期間中の宿舎は各自が手配してください。
- 閉寮期間中に特別開寮や国際交流・夏期セミナー等の宿舎として学寮を利用する場合や建物・設備等のメンテナンスを行う場合があります。その場合は、居室内の荷物をすべて移動し、部屋を空けてもらうことがあります。
※特別開寮:閉寮期間中に特定の寮のみ開け、他寮生も含めて有料で宿泊できるようにします。就職活動やインターンシップ等で寮に残ることを希望する人を優先します。

Ⅱ「挑戦する知性」奨学金(桜寮経費分)・知のかけはし学寮奨学金

1. 桜寮経費および支給奨学金

		「挑戦する知性」奨学金(桜寮経費分)	知のかけはし学寮奨学金	備考
入寮費	70,000円	○(支給)	○(支給)	初年度のみ
寮舎費(年額)	298,000円	○(支給)	○(支給)	
寮運営費(年額)	120,000円	○(支給)	×(各自負担)	
食費(年額)	約120,000円	×(各自負担)	×(各自負担)	
支給額合計	初年度 翌年度以降	488,000円 418,000円	368,000円 298,000円	

※上記金額は2020年度実績により算出。桜寮経費は、変更になる場合があります。

- 退寮した場合、桜寮にかかる奨学金の受給資格を失います。
- 国際英語学科の寮生が必修で留学する場合、原則として退寮していただくこととなり、桜寮にかかる奨学金の支給を停止します。留学終了後、復寮した場合、支給を再開します。
- 毎年度継続審査があります。継続審査の結果、奨学金が停止となった場合、桜寮経費を負担していただきます。
- 寮舎費は、部屋代など、寮運営費は、光熱水費、受付人件費、清掃費、消耗品費、その他事務費等にあてます。
- 学寮経費は必要に応じて改定します。改定されたときは奨学金の支給額も変更になります。
- 一旦納入された費用は返還できません。
- 知のかけはし入学試験以外の合格資格で入学した場合、本奨学金の受給資格を失います。

Ⅲ 申込

「挑戦する知性」奨学金(桜寮経費分)および知のかけはし学寮奨学金に申請を希望する人は、この要項に従って入寮申込を行ってください。

1. 申込資格

- 知のかけはし入学試験を受験すること。
- 桜寮(2人部屋)に入寮を希望していること。
- 本学までの通学時間が1.5時間以上かかること。
- 以下の家計基準を満たすこと。(家計基準は「挑戦する知性」奨学金と同じです)
父母の「令和2年度所得証明書(令和元年年収・所得内訳記載)」に記載された金額が、
給与所得世帯の場合:父母の「給与収入」の合計額が742万円以下の者
給与所得以外の世帯の場合:父母の「所得」の合計額が345万円以下の者
複数種類の収入・所得がある世帯の場合:父母の給与所得以外の「所得」の合計額が345万円未満で、かつ当該所得合計額と父母の「給与収入」との合計額が742万円以下の者
※所得証明書にマイナスの所得がある場合、その所得は0円として計算します。

- ◎上記の申込資格を満たしているが「挑戦する知性」奨学金に申請しない人は、知のかけはし学寮奨学金に申請してください。
- ◎上記の申込資格を満たさない人は、入試合格者に送られる入学手続書類の中の「入寮申込要項」に従って入寮を申し込んでください。

「挑戦する知性」奨学金に申請する人は、「挑戦する知性」奨学金に不採用になっても、知のかけはし学寮奨学金に採用されます。

2. 提出書類

- 以下の書類をまとめて本学学生生活課へ郵送してください。
- 書類不備がないように注意してください。書類不備の場合は受け付けられません。

		「挑戦する知性」 奨学金申請者	知のかけはし学寮 奨学金申請者
入寮申込書(所定用紙)	写真を貼ってください。	必要	必要
令和2年度所得証明書 (市区町村役場発行)	父母の令和元年の総収入額が記載されたもの ※収入がない場合も必ず提出してください。	不要 (奨学金申請で提出するため)	必要

3. 申請期間および送付先

申請期間:2020年10月19日(月)~2020年10月23日(金) (締切日消印有効)

〒167-8585 東京都杉並区善福寺2-6-1 東京女子大学 学生生活課 学寮係
※「挑戦する知性」奨学金申請者は、奨学金申請書類に同封して奨学金係へ送ってください。

4. 採用発表

2020年11月27日(金)10:00

※知のかけはし学寮奨学金採用者は「挑戦する知性」奨学金採用者とあわせて発表します。

【問い合わせ先】東京女子大学 学生生活課 TEL 03-5382-6922
E-mail gakusei@office.twcu.ac.jp